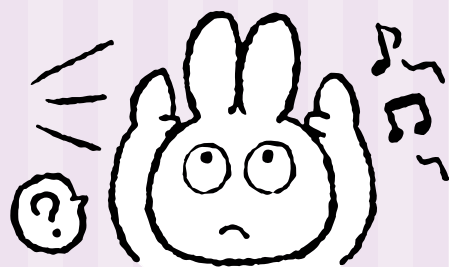


# 聞こえ

## にくくしい

### を解消する

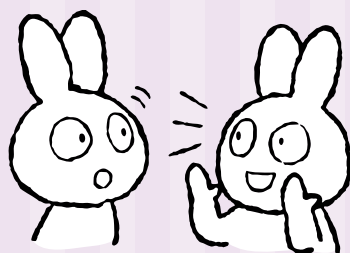


聴力は加齢によって、気づか  
ないうちに少しずつ衰えてい  
きます。放っておくと、会話  
がしにくい、大事なお知らせ  
を聞き逃すなど、生活に支障  
をきたします。少しの配慮  
で、聞こえやすさは大きく改  
善されます。補聴器の前に、  
まずは工夫してみましょう!

補聴器なしでも  
聞こえやすく!

周りの人に  
お願いする  
4つの工夫

少し大きめの声で  
ゆっくり、ハッキリ



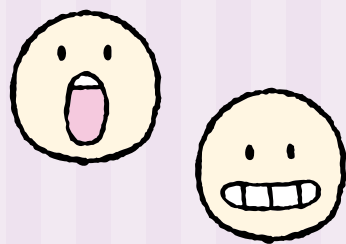
声が大きすぎると、  
音が響いて聞こえに  
くく、音そのものがス  
トレスになります。ま  
た、加齢によって言葉  
の内容を理解するの  
に時間がかかるよう  
になるので、早口が聞  
き取れなくなりま  
す。少しだけ大きめの声で、ゆっくり、ハッキ  
リ発音すると、話しながら言葉を理解でき  
るようになり、聞き間違いを防ぎながら、会  
話を楽しめるようになります。

パ行・タ行・カ行・サ行は  
とくにハッキリと

しゅうまつ  
どようび  
しちじ  
ななじ

加齢性難聴では、特に  
高音が聞き取れなく  
なつていきます。パ行・  
タ行・カ行・サ行の音  
が含まれる言葉は聞  
き間違いが多いので、  
とくにハッキリと発音  
するようにします。また、聞き取りやすい言  
葉に言い換えるのも方法のひとつです。

正面を向いて  
口の動きが見えるように



声が大きすぎると、音が響いて聞  
こえにくく、音その  
ものがストレスに  
なります。また、加  
齢によって言葉の  
内容を理解するの  
に時間がかかるよ  
うになるので、早口  
が聞き取れなくなります。少しだけ大き  
めの声で、ゆっくり、ハッキリ発音すると、  
話しながら言葉を理解できるようにな  
り、聞き間違いを防ぎながら、会話を楽し  
めるようになります。マスクで口が見にく  
いときは、透明なシールドもおすすめ。

補聴器を使う場合

神経が傷ついていなければ補聴器が  
効果的ですが、加齢性難聴では神経  
が傷んでいることが多く、効果があ  
まり出ないことがあります。また、  
大きな音が聞こえすぎて、かえって  
聞こえにくくなることもあります。  
補聴器を使うには、①使う本人がお  
店に行って相談できること、②補聴  
器を使う練習ができること、③自分  
で日常のお手入れができること、の  
3つが必要です。

## 加齢性難聴チェック

知らないうちに聞こえにくくなっています

- 高い音が聞こえにくい
- 聞き間違いが多い
- 早口が聞き取れない
- 小さい音は聞き取れないけど、  
大きな音はうるさく感じる
- ぼやけたり、割れたり、  
ゆがんだりした感じに聞こえる
- 他の音がうるさい場所では  
会話がうまく聞き取れない



7月のカレンダーは  
あさがおです



**セタかざり**  
セタデザートは  
すずしげな  
3色ゼリーでした

**大正琴**  
皆さん経験が  
あるそうで  
懐かしいと  
弾かれています



3ヶ月ぶり!  
押し花教室で  
花束づくり

デイサービス結ホームページ [day.yuinet.co.jp](http://day.yuinet.co.jp) Facebookも更新中!@yuimarlday

先日から厚生労働省よりマスクが大量に送り付けられて来ています。いわゆる「アベノマスク」というやつで、布製の小さいマスクです。初めて見たときは、小学校の時の給食マスクを思い出しましたねえ。何度か洗って使えろということ、マスク不足を解消できそうです。介護関係の事業所あてに、大量に送って来てくれているのですが、はつきり言ってもこのマスクはワタシには使えません。

顔の大きいワタシがつけた場合、鼻をメインにするのと口が出ます。口をメインにすると鼻が出ます。鼻と口が収まるように微妙な位置につけた場合は頬のあたりに大きな隙間が出来ますし、しゃべるとマスクの下の部分が口に入りますので黙っていないといけません。そこにはひもが細いので耳の付け根が痛くなります。これらの解決策として、マスクを2つ使い、鼻と口にそれぞれ付けるという方法があり

ます。実際に試してみたら、場所によっては不具合はすべて解決します。がしかし、別の問題が出て来まして、第一にキモイ、また息苦しい、そして重い、さらには暑い、しまいは洗濯物が増えるという、それまでの問題をさらに超えたアカンものになってしまっています。それにしても、医療関係



所長コラム  
オオブリタ  
日記

係の人でこのマスクをつけている人を見たことはありません。よその事業所に聞いてみると「使えんやつや」の一言でした。たぶんみんな顔が大きいのです。ある医療関係の

ところでは、バラしてガーゼにしたという話も聞きました。が、その作業をしている姿を想像すると哀愁を感じます。厚生労働省はさらにもっと送る気満々だったようで、先日の国会なんかで野党の人が「これ以上送り付けるな」と言っていました。この時ばかりは「その通りや」と思っています。まいりましたねえ。